

渡辺玲子 プロデュース

レクチャーコンサート

知る、聴く、喜び

～ 時代を彩る名曲とともに～

vol.10 (最終回)

心の声を求めて

バルトーク、ラヴェル、そしてスーク

知的好奇心を刺激する、体が“知る、聴く、喜び”新体験！

世界的ヴァイオリニスト渡辺玲子による
レクチャーコンサート。

楽譜に記された音符、音型、調性 ——

その背景には、作曲家が意図した

隠されたメッセージがあるはず？！

一見難しいと感じるような

クラシックの名曲の数々を

ピアニスト江口玲とともに

演奏家の視点から紐解いていきます。



江口 玲 ピアノ
Akira Eguchi, piano
©kunihisa kobayashi



渡辺玲子 ヴァイオリン
Reiko Watanabe, violin
©Yuji Hori

2025

9/25

[木] 19:00開演 (18:30開場) Hakuju Hall 全席指定 4,400円 (税込)

チケットお申し込み

Hakuju Hall チケットセンター 03-5478-8700 11:00～17:00
(火～金 ※祝日・休館日を除く)
オンラインチケット予約 <https://hakujuhall.jp>
ローソンチケット <https://l-tike.com/> イープラス <https://eplus.jp/>

先行発売日
2025年6月28日(土)

一般発売日
2025年7月5日(土)

主催公演一覧
チケット購入



第10回 レクチャーコンサートに寄せて

シリーズ最終回を迎えるにあたって、皆さんに最もお伝えしたいことは何なのかを考えました。楽曲とは音を用いて創られる心理的なドラマであり、個々のフレーズは音による対話である。私は演奏するときに、常にそのような視点で考えますが、このことにフォーカスしたプログラムでシリーズを締めくくりたいと思います。

19世紀後半から始まった民族的意識の高まりと共に、それまでのドイツを中心とした伝統的な音楽づくりから脱皮して、その国の言語、民謡や踊りの中から見出される独自の「声」を求める動きが盛んになりました。これまでにシリーズの中で、東欧や北欧、ロシア、スペインなどの作曲家を取り上げてきましたが、今回はバルトーク、ラヴェル、そしてスークを中心に、彼らの心の声を求めた旅を追ってきたいと思います。コンサートに向けて、私の公式FBページ (<https://www.facebook.com/reikowatanabevn/>)でも参考資料等を順次載せていきますので、併せてご覧いただければ幸いです。パートナーはピアニストとして国際的に活躍し、作曲家としての視点も併せ持つ江口玲さん。Hakuju Hallの豊かな音響とサロンのような雰囲気の中で、レクチャーと演奏を楽しんでいただければ嬉しく思います。

渡辺 玲子

© Yuji Hori

**B.バルトーク**：ヴァイオリン・ソナタ 第2番 Sz.76**M.ラヴェル**：ヴァイオリン・ソナタ イ短調「遺作」**J.スーク**：「6つのピアノ小品」op.7より 第1曲「愛の歌」(ピアノ・ソロ)**J.スーク**：4つの小品 op.17**J.スヴェンセン**：ロマンズ op.26**J.フバイ**：「カルメン」による華麗な幻想曲

渡辺 玲子 ヴァイオリン Reiko Watanabe, violin

超絶的なテクニック、玲瓏で知的な音楽性、切れ味鋭い官能性とその広いレパートリーで世界のヴァイオリン界をリードする逸材。1984年ヴィオッティ、86年にパガニーニ両国際コンクールで最高位を受賞。国内の主要オーケストラはもとより、ワシントン・ナショナル響、ロサンゼルス・フィル、フィルハーモニア管、BBC響、ウィーン・トーン・キーンストラ管、ロシア・ナショナル管、バンベルク響等と共演。中でもシノーポリ指揮ドレスデン・シュターツカペレ、サンクトペテルブルク響との共演はCDもリリースされ、大好評を博した。近年は、バレエとの共演や現代作品の初演、青少年のためのレクチャーコンサート、ラジオのパーソナリティーを務めるなど、教育活動や音楽の魅力を広く伝える活動にも取り組んでいる。第35回エクソン・モービル音楽奨励賞受賞。2018年には世界で活躍する女性に与えられる「リコグニション・アワード2018」を受賞。国際教養大学特任教授。25年4月より、東京藝術大学招聘教授。

公式ホームページ <http://www.reikowatanabe.com/>

江口 玲 ピアノ Akira Eguchi, piano

「非凡なる芸術性、円熟、知性」(ニューヨーク・タイムズ紙)と評される江口玲は世界中の聴衆と批評家たちを魅了してきた。欧米及び日本をはじめとする各国でのリサイタルや室内楽、オーケストラとの共演の他、ギル・シャハム、ジャック・ズーン、渡辺玲子、竹澤恭子、アン・アキコ・マイヤース等、数多くのヴァイオリニストたちとも定期的に共演。レコーディングでも高い評価を得ている。現在は東京、ニューヨークと二つの拠点を行き来し、国際的な活躍を続ける。作曲・編曲者としても実力を備えた大胆な解釈と表現技法で国内外を問わず活躍を続けている。洗足学園音楽大学大学院客員教授、東京藝術大学ピアノ科教授。

公式ホームページ <http://www.akiraeguchi.com>

© kunihiisa kobayashi



〒151-0063
東京都渋谷区宮ヶ谷 1-37-5
TEL 03-5478-8867

〈電車〉

●代々木公園駅(千代田線)

出口1より徒歩5分

●代々木八幡駅(小田急線)

南口より徒歩5分

〈バス〉

●「宮ヶ谷」バス停下車 徒歩1分

(渋谷駅西口バスターミナルより10分)

渋谷63(中野行)、渋谷64(中野行)

渋谷66(阿佐ヶ谷行)、渋谷69(笹塚循環)



《LINEお友だち限定》 先行発売日よりオンラインでご購入いただけるほか、主催公演情報をいち早くお届けいたします。

友だち追加はこちらから! @hakujuhall



ご購入時の留意点

- 一度ご予約・ご購入いただいたチケットの変更、キャンセルはできません。また、公演中止の場合を除き、出演者・曲目・曲順の変更及びお客様のご都合によるチケットの払い戻しはいたしません。
- 通常のコンサートでは、最後列Q列はリクライニング席となります(チケット料金は変わりません)。
- 未就学児の入場はご遠慮ください。
- 車椅子でご来場のお客様はあらかじめHakuju Hallまでご連絡ください。
- ホールに駐車場はございません。